

生産局長賞（団体の部）

実施隊の活用による捕獲の迅速化と獣肉のブランド化による地域の活性化

糸島市鳥獣害防止対策協議会

（代表者：会長 奥 博）

福岡県糸島市

主な取組

民間の鳥獣被害対策実施隊員の任命による捕獲活動の迅速化、集落一帯となった侵入防止柵や緩衝帯の整備等により、イノシシによる被害を大きく軽減。

特に地域住民からの有害鳥獣捕獲要請に即日対応できる体制の整備として、比較的時間の融通が可能な自営業者を中心とした実施隊員の活動により、捕獲頭数が飛躍的に増大。

捕獲したイノシシの品質が劣化しない輸送方法（氷冷輸送）に取り組むことで高品質な獣肉を確保し、

「浮嶽くじら」としてブランド化するとともに、大学と連携して製品化した加工品（ソーセージ）等を販売することにより、地域活性化のツールとして活用。

これらの地域一体的な取組は、他の地域の模範的なモデルとして注目。